

平成17年9月1日発行(毎月1回1日発行) 第34巻・第9号 通算396号
昭和50年7月2日第三種郵便物認可

ラグビーマガジン

Rugby

magazine

9 SEP. 2005
No. 396

PREVIEW

ニューカッスル・ファルコンズ
ジャパン・ツアー2005

HOT BATTLE

ロブ・アンドリュー

ファルコンズ/Director of Rugby

浅野良太

NECグリーンロケッツ新主将

北川俊澄

トヨタ自動車ヴェルブリッツ新主将

REVIEW

British & Irish LIONS 2005

特集◆日本のこれからを考える

LOOKING AHEAD

INTERVIEW

村田互[日本代表SH]

特別
定価 **860**円

ベースボール・マガジン社

<http://www.bbm-japan.com>





ディフェンスを十分引き付けてのフロントパス



ひとつの精円球に選手の視線が集中



カップ優勝 BE@RS



カップ準優勝 ビーチボーイズ



女子優勝 高浜ウランズ



女子準優勝 JOLIES

レディーストーナメント

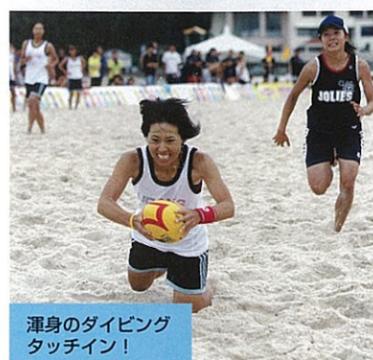
高浜ウランズ	25
KGH Ladys	10
兵大cheers☆	3
PROSPERARE	6
小梅	7
乙女会	0
JOLIES	6



男子MVP
中島啓介選手
(BE@RS)



右後方からのディフェンスに気づいているのか!?



渾身のダイビングタッチイン!



女子MVP
一井真由美選手
(高浜ウランズ)



地元名産の梅干を使って、種飛ばしゲーム。入るかな?



冷たいかき氷で身も心もシャキッと



キッズのゲームや試合もあり、子供たちも楽しんだ



じゃんけん大会は盛り上がるイベントのひとつ

カップトーナメント

POPCORN	10
東クラブ	0
Germ's	14
牛々亭	0
あきらちゃんず	0
DENKO MAC	19
ドルフィンズ	0
BE@RS	22
ハバナクラブ	11
FOMA BLUES	4
兵大Heart-Beat	15
大阪スーパーモンキーズ	0
Seven Hearts	15
チーム108	0
beach boys of joytoy	23
bandits.A	0
G T 1 0	7
Beach Boys	10
×ラニズ	6
ODABON2005	4
Beach Boys Freshmen	4

女子部決勝は東海大会1回戦と同じ組み合わせの高浜ウランズ対JOLIES。前回は敗れている高浜ウランズだが、完封勝ちで優勝を果たし、雪辱を晴らす決勝。男女ともに相手の3連覇を阻止した大会となった。

今大会は、実行委員会が提供する宿泊券をめぐっての地元名産の梅干し飛ばしにじゃんけん大会などイベントが目白押し。大会を盛り上げよう、楽しもうという姿勢が嬉しい。このように、地元スタッフの協力や、白熱した試合により、ますますビーチフットの裾野を広げていくことだ。

なお、この白浜大会の様子はBROBONから動画配信される予定。

ROUND 3 第10回 南紀白浜大会
7/2(土)、3(日) / 和歌山県白浜町・白良海水浴場

感動の ファイナーレ!

BE@RS、王座奪還。



地元BE@RSがビーチボーイズを倒した瞬間、ビーチの歓声は最高潮に!

あいにくの雨。しかし、地元スタッフの協力のもと、工夫を凝らしたイベント、そして、白浜に駆けつけたフレイヤー! 応援団を感動させた男子決勝戦により、今年の白浜大会はさまざまな魅力に溢れた大会となった。

紙バックのレモンティーでお馴染みのリプトンが特別協賛するラウンド3。この白浜大会はあいにくの雨模様だったが、保冷車から直接選手たちに冷たいレモンティーが届けられるという嬉しいプレゼント。

2日間開催となつてからは、過去最高の89チームがこの和歌山・白浜の地に集った、今年の大会。そして、この89チームの選手またスタッフは、2日目に終わった男子決勝の、目に焼き付けざるを得ない感動の結末を見ることとなった。

地元BE@RSと昨年の全国大会から東海大会まで負けなしのビーチボーイズの決勝戦。試合展開は前後半とも譲らず。BE@RSの3点リードのまま試合終了残り10秒までこぎつけたが、ビーチボーイズが奇跡の同点タッチインを決め、試合はエキストラへ。しかし一進一退の延長を制したのはBE@RS。右から大きく展開し、それを受けた選手が左ライン際を独走。前から後ろから迫り来るディフェンスを一人フロントパスでかわし、それをダイビングキックしてのタッチイン。見事な幕切れでBE@RSの王座に輝いた。

この白浜大会も10周年を迎え、地元チームに頑張ってもらったという大会関係者。「この10年での白浜大会ベストゲームだ。この決勝は誰も忘れないだろう。」と若狭専務理事もこの決勝に思いを馳せた。